

たきかわCS通信



滝川教育委員会 教育総務課 令和元年 6月 28日発行

— 第 2 号 —



4地区全ての学校運営協議会、初会合終了



市内小中学校の学校運営や支援活動に保護者や地域の皆さんに参画いただく仕組みとなる学校運営協議会の初会合が市内4地区、全てで開催されました。

4月25日(木)に開催された明苑中学校区をはじめとし、江部乙中学校区は5月27日(月)、江陵中学校区は5月28日(火)、開西中学校区は6月6日(木)にそれぞれ開催されました。

会議の冒頭では、学校運営協議会の委員の皆様へ、教育委員会 廣瀬一仁指導参事から任命書を交付いたしました。

また、各協議会では正副会長の選出が行われました。お名前は下記の通りです。



明苑中学校区 宮本千裕校長挨拶



江陵地区会長任命書交付

明苑中学校区	会長	貝ノ瀬雅紀氏		
	副会長	進藤真砂也氏	星野	明仁氏
江部乙中学校区	会長	平澤 一彦氏		
	副会長	埴渕 義和氏		
江陵中学校区	会長	佐藤 安憲氏		
	副会長	本間 章久氏	高嶋	弘美氏
開西中学校区	会長	水口 典一氏		
	副会長	齊藤 博朗氏		





会議では、コミュニティ・スクール制度を導入するまでの経過報告や学校運営協議会の設置に関する取り決めについての説明があったほか、新たに選出された新会長の進行のもと、各学校の校長から学校の経営方針や経営の重点について図や表などを使って説明があり、質疑応答等の後、承認されました。

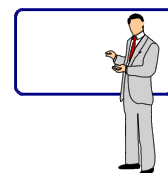
次に、小・中学校の現状として、主に、学力や体力の状況、不登校・いじめ等の課題について報告があったほか、年間行事や学校運営協議会の年間計画についての説明がありました。他にも、各部会に分かれ話し合いが持たれた協議会もありました。

学校評価については、基本的な評価内容は同様ですが、部会による評価を予定する協議会や、委員全員で評価を行う協議会、あるいは評価方法に工夫を求めた協議会など、地区による特色がみられたところです。

なお、各協議会で出された意見や質問等については、下記のとおりです。

(意見・要望・対応等を抜粋)

- ・ 会議資料の情報量が多いので、十分な協議をするため事前に配布してほしい。
→ 一週間前までに資料を配布するよう対応する。
- ・ 学校の運営方針などは、専門的すぎるので保護者や地域住民にはわかりにくい。
- ・ 学校の活動を評価する項目や文言についてもわかりやすく改善してほしい。
→ 評価する前に会議を開催し、評価方法や「評価書」作成手順等について説明する機会を設ける。また、評価を円滑に進めるために、会議の開催回数を増やすなどして対応する。
- ・ 学校のニーズを吸い上げ、協議し、各校の教育支援活動を実現させる。
- ・ 地域に協力を依頼し、これまでの教育活動を充実・発展させる。
- ・ 各校の行事・授業参観等の案内をする。可能な範囲で参加する。



どの学校運営協議会も遅くまで活発に話し合いが行われました。会議で出された貴重なご意見を、学校運営や会議の持ち方等に反映し、学校と地域が一体となった特色ある学校づくりをこれからも進めて参りたいと思います。

委員の皆様、遅くまでの話し合い等、ありがとうございました。

第2回目の学校運営協議会については、明苑中学校区は7月24日(水)、開西中学校区は10月下旬、江陵中学校区は12月、江部乙中学校区は11月の予定をしております。

少しでもコミュニティ・スクールについてご理解をいただき、学校と地域の絆が深まりますよう、『たきかわCS通信～絆～』を今後も発行して参りたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。



江陵中学校区



開西中学校区



江部乙中学校区



明苑中学校区